

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分
 【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公開番号】特開2010-248793(P2010-248793A)
 【公開日】平成22年11月4日(2010.11.4)
 【年通号数】公開・登録公報2010-044
 【出願番号】特願2009-99531(P2009-99531)
 【国際特許分類】

E 0 1 F 13/04 (2006.01)

E 0 4 B 2/74 (2006.01)

【 F I 】

E 0 1 F 13/04 Z

E 0 4 B 2/74 5 6 1 H

【手続補正書】
 【提出日】平成24年4月5日(2012.4.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 1 3 】

図 1 ~ 図 6 はボール等に固定する場合であり、符号 1 は硬質プラスチックにより逆 U 字形に成型した筒体であり、下端開口部にボール 2 への取り付けを兼ねた底蓋 3 を嵌着している。この底蓋 3 もプラスチック製であり、その中央に設けた軸受け 4 に固定軸 5 を挿入し、その上端を筒体 1 の上端下面に螺合させている。上記固定軸 5 の外周には、プラスチック製のリール 6 を回転自在に嵌合し、このリール 6 に、例えばプラスチックでコーティングした布帛のような可撓性材料の仕切り用ベルト 7 を巻着し、筒体 1 より外側に突出させた仕切り用ベルト 7 の先端にはプラスチック製の係合部 8 を固定している。またリール 6 の下部と底蓋 3 との間に形成された空室 9 内には、仕切り用ベルト 7 を巻き取る方向に付勢する渦巻ばね 10 を配設し、その内端を底蓋 3 の軸受け 4 に、外端をリール 6 に固定している。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 2 2 】

1	筒 体
2	ボ ー ル
3	底 蓋
4	軸 受 け
5	固 定 軸
6	リ ー ル
7	仕 切 り 用 ベ ル ト
8	係 合 部
1 0	渦 巻 ば ね
1 1	可 動 体
1 5	引 き 出 し 溝

1 6	ストッパー
1 7	突 起
2 0	係合部の支持部
2 3	壁
2 4	取付け部